

福岡モーターショーにおける「次世代自動車セミナー2007」の開催について

平成19年11月
九州経済産業局

現在、九州では、年間100万台を超える完成車が最新鋭の工場で生産されており、工業出荷額（2005年）でも、約2.6兆円と中部、関東、中国地域に次ぐ生産拠点へと成長しています。

今後とも、九州が競争力のある自動車生産拠点であり続け、九州経済をさらに活発化させていくためには、基盤技術を担う地場企業のモノ作り力向上を図るだけでなく、九州の研究者・企業が一体となって次世代の自動車部品・燃料等に関する研究開発を行い、部品の企画・設計段階からの関与を増やしてしていくことが重要です。

そこで、今回、当局では、次世代の自動車技術・燃料と自動車の情報化に焦点を当て、以下のセミナーを開催することといたしました。自動車産業に携わる産学官の皆様にご出席頂き、今後の事業経営、研究開発等の一助になることを期待しております。

主催者 九州経済産業局、九州半導体イノベーション協議会、日本貿易振興機構

日時 平成19年12月10日（月） 11:00～16:00

場所 福岡国際会議場 4F 中会議室

内容 挨拶 九州経済産業局長 谷 重男

【第一部】11:00～12:00

『日本における自動車用燃料シナリオ』

講師 社団法人自動車技術会 共同研究センター

次世代燃料・潤滑油委員会幹事 中田 雅彦

【第二部】13:00～15:00

『自動車の情報化とユビキタス社会との融合』

講師 インターネットITS協議会事務局長 時津 直樹

『カー・エレクトロニクス化と組込ソフトウェア（仮称）』

講師 トヨタ自動車(株) BR制御ソフトウェア開発室長 林 和彦

【第三部】15:00～16:00

『海外部品メーカーにおける次世代自動車技術への取組（仮称）』

講師 マグナ・インターナショナル Inc.

（予定）上級副社長 J. E. テッド・ロバートソン

（FISITA国際自動車技術会連盟 副会長）

*各講演とも参加料は無料です。

*併催事業「九州の自動車関連研究とモノづくり人材育成展」

日時 平成19年12月8日（土）～10日（月）

場所 福岡国際会議場 1階エントランスホール

内容 九州の自動車関連研究者情報、コーディネーター情報等の展示

第5回全日本学生フォーミュラ出場校（九州工業大学、九州産業大学、久留米工業大学）の車両及び車両製作パネル等展示

福岡モーターショー2007

「次世代自動車セミナー2007」

<申し込み先>

F A X : 0 9 2 - 4 8 2 - 5 3 9 0

(事務局：九州経済産業局 産学官連携推進室 あて)

H P : <http://www.kyushu.meti.go.jp/ivent/1911/071109.htm>

日 時：平成19年12月10日(月) 11:00～16:00

場 所：福岡国際会議場 4F 中会議室

参加料：無 料

第一部 (11:00～12:00)

「日本における自動車用燃料シナリオ」

第二部 (13:00～15:00)

「自動車の情報化とユビキタス社会との融合」

「カー・エレクトロニクス化と組込ソフトウェア(仮称)」

第三部 (15:00～16:00)

「海外部品メーカーにおける次世代自動車技術への取組(仮称)」

*いずれも定員150名程度(定員になり次第締め切りますので早めにお申し込み下さい。)

法人・ 機関名		業種 *該当する 項目に チェック 願います	金型 鋳鍛造 プレス加工 切削加工 表面処理(メッキ・塗装等) 樹脂成形・加工 ゴム成形 ネジ・ボルト等部品 治具・工具 設備関係 電気・電子部品 大学・研究機関 商社・金融関連 行政・団体 その他()			
住所						
TEL						
FAX						
参加者氏名(所属・役職) (参加される方全員の氏名を下記表に記載下さい)		参加希望 *ご希望にチェックを入れてください				
		全ての講演	第一部	第二部	第三部	
1	氏名					
	所属・役職					
2	氏名					
	所属・役職					
3	氏名					
	所属・役職					

《個人情報の取扱いについて》

- ・ご記入いただいた内容は、開催準備、参加者の方へのご連絡等に利用いたします。
- ・当局から第三者に提供することはありません。

「次世代自動車セミナー2007」に関する申し込み先及び問い合わせ先

九州経済産業局 地域経済部 産学官連携推進室(担当：白木原、福田)

T E L : 092-482-5510 F A X : 092-482-5390